学校だより

四つ葉

令和６年１２月３日(火)
第８号
調布市立第四中学校
校　長　佐藤　政彦

HP：http://www.chofu-schools.jp/chofu4/

心はやがて元気になる

校長　佐藤　政彦

１２月は「いのちと心の教育月間」です。12/2(月)の全校朝礼では、"心"について話をしました。人生には、いくつもの苦労や困難、試練があります。そんな時は、今回話したことを思い出し、自分の心が持っている力を信じ、前へ前へと歩みを進めていきましょう。

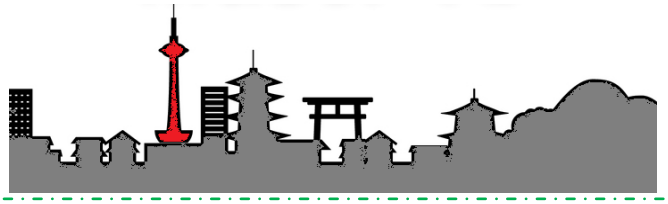
校長講話より

数十年前、修学旅行で京都を訪れた際に、あるお寺で座禅体験を行いました。そのとき聞いたお坊さんの法話を紹介します。

『それではこれから言うことを、指示に従って行ってください。まずは、合図をしたら、目を閉じて１から２０まで順に数えてみてください。数え終わったら同様に、繰り返し１から数え直してください。ただし、数えている途中で、余計なことを考えてしまったら、もう一度、１から数え直します。時間は１分間です。それでは目を閉じて』、『始め』・・・『やめ』。

ほとんどの人が、２０まで数えられませんでした。私も数えることができませんでした。その後、お坊さんは、『たった１から２０までの数字を数える間にも、人はいろいろなことを考えてしまいます。人の心というものは、ひとつの所に留まることなく、コロコロと動いていくものなのです。（こころの語源は、コロコロが転じたという説もあります）。ですから、どんなに辛いことや悲しいことがあっても、心はその場に留まることなく、やがて動き出し、いつかは辛さや悲しさを乗り越えられるようになっているのです。人の心というものは、そういうものなのです。これからの人生たくさんの苦労や困難があることでしょう。だが、あなたの心にはそれを乗り越える力があるのです。前向きに人生を歩んでいきなさい。』と話されました。この言葉は、何十年経った今でも、忘れることなく心に残っています。

・・・以下略・・・



ぜひご家庭でも、いのちや心についてお話をしていただき、「いのちと心の教育月間」の取組をさらに深めていただけると助かります。いのちを大切にすること、いのちは愛おしくかけがえのないこと、困難な場面での心のもち方、プラスの思考など、どんなことでも結構ですので、よろしくお願いいたします。

２０２４年も残すところあと１か月となりました。学校ではこの１年、様々な出来事がありました。その度に、保護者や地域の皆様にお力添えをいただき、よりよい方向に向かうことができました。皆様のお力無しでは、学校スローガンにある「澄み渡る心　さわやかな態度　熱い姿勢」の育成を目指すことはできませんでした。ありがとうございました。ぜひ来年も皆様のお力をお貸しいただき、学校・家庭・地域が一丸となり、生徒の健やかな成長を手助けしていけることを願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

心もぽかぽか：「一校一取組運動“投げる力の向上”」

令和６年度の一校一取組運動として「投げる力」の向上をはかるために、11/20（水）トップアスリートである陸上競技やり投げの右代織江選手を講師にお招きしてスポーツ教室を開催しました。実物のやり以外にも、ヴォーテックスという練習器具を投げるなど、様々な運動をしました。今年一番の冷え込みとなりましたが、右代さんや生徒の熱気で、心も体もぽかぽかした時間となりました。

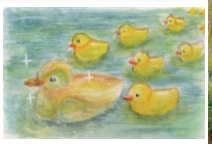
以下、アンケートの一部を紹介します。

・頭のストレッチをすることで、体が柔らかくなって驚いた。
・寒かったけど、心も体も温かくなった素敵な体験でした。
・プロ選手すごすぎる！　・来年の体力テストにいかせそう。
・運動は苦手だけど、投げる練習が楽しかったです。

心ざわざわ：「前庭の木々との別れ」

11/18（月）から始まった前庭工事ですが、21（木）その日のうちに前庭の木々の伐採が一気に進み、風景が一変しました。工事の音もさることながら、それよりも見慣れた景色が変わっていく様に、生徒たちはもちろん私たち教職員の心もざわざわしました。授業後、寂しい、切ないといった別れを惜しむ生徒の声をたくさん聞きました。心コロコロ。また素敵な風景になりますように☆彡

四中生の熱い軌跡（色々な活動結果報告）



第 19 回 工芸高校夢コンペ、全 827 通の応募の中から
　　さん　「準グランプリ」（縦の絵）
　　さん「インテリア科賞」（横の絵）を受賞
社会を明るくする運動　調布市作文コンテスト　優秀作品
　　さん　タイトル：「認め合い、受け入れる」
裏千家茶道　「奨励証」
　　さん　　さん　　さん
　　さん　　さん　　さん
武蔵府中間税会　税の標語　　さん　「佳作」

『幸せのクローバー🍀見つけ“隊”』

●前庭の工事を担当する八雲造園さん。２年生が職場体験でお世話になった業者さんです。素敵な出会いがあるものですね💛

●11/30（土）水木しげるさんの命日ですが、11/25（月）本校では水木さんが好きだったメニューの給食でした。校長先生が目玉おやじとともに教室を回りました。

12 月は、いのちと心の教育月間です。ふれあいアンケートに、タブレットの使い方を心配する声がありました。こころも健康であるために、ルールを守って適切に使いましょう。

★学習活動や生徒会、部活動等の校内活動で使用することが目的です。
・調布市からの貸与されたものです。来年の新入生も使います。大切に使いましょう。
・決められた時間、場所で使いましょう。
・家庭学習で活用しましょう。